



青組児童代表のこたば

《秋季大運動会》

九月二十日は秋季大運動会でした。台風の影響で雨が降ってきて、午前中で打ち切られて残念でした。二十四日に残りの種目を行いました。

運動会のテーマは、「チームワークを大切に、正々堂々たかおおう」です。

縦割り種目「ジャンプリレー」などでは、赤・白・青のチームワークを発揮してがんばりました。

次の文はある保護者の方からのお便りです。

「運動会、ありがとうございました。お疲れ様でした。あいにくのお天気でしたが、子ども達はみんな楽しそうでした。よかったと思います。特に「ひよこりひよこたん島」は、みんなかわいくてかわいくて、そして、みんな頑張っていて、

うれしくて、ちよっぴり涙が出てしまいました。雨を避けるため、他の学年の子どもの競技やリズムがよく見られなくて、残念でしたがみんなあの雨の中でよく頑張ったと思います。みんなをほめてあげたいです。」



縦割り種目の練習

雨の中、たくさんの方の応援、声援、ありがとうございました。

《環境や物を大切にしよう》

《ごみ拾い運動》

東桂小では、グラウンドに捨てられているごみの多さに困っています。ジュースの缶やビン、ペットボトル、お菓子の袋、タバコの吸殻などが多く休日明けの月曜日などは、特に量が多いです。

児童会では、六月から毎日三年生以上のクラスの当番制でごみ拾いと点検活動を続けています。その結果、グラウンドは前よりきれいになりました。でも、次の朝には、また新しいごみが捨てられていてごみのない日がありません。「みなさん、どうか東桂小にごみを捨てないで下さい。」次の中央委員会では、ごみを減らす新しい取り組みについて再び話し合う予定です。

《わりばしのリサイクル》

今年度から、わりばしのリサイクルを始めました。わりばしは便利な物ですが、一回使うと捨てられてしまうことが多いものです。わりばしは木でできているので、わりばしを使い捨てることは、森林を破壊することになります。そこで、わりばしのリサイクルに取り組むことにしました。リサイクルの方法は次の通りです。

- ① 使用済みのわりばしを家で軽く洗い、乾かす。
 - ② 学校へ持ってきて、回収箱に入れる。
 - ③ たくさん集まったら、執行部が愛知県の王子製紙の工場に送る。
- わりばし三ぜん（十二グラム）で、A4コピー用紙一枚を再

生できるそうです。百ぜん四百グラムあると、週刊誌一冊分の紙が作れるそうです。都留市のみなさんも、わりばしのリサイクルに取り組みませんか。

《走ったとこからやり直し運動》

廊下を走っている人を見かけたら、「走ったところからやり直し」と声をかけ、言われた人は素直に歩き直す運動です。この運動の良いところは、全校児童が誰でも、見かけたその場で、注意し合えることです。一年生が六年生に注意することもあります。

この運動のおかげで、廊下を走ったり、怪我をする人が少なくなりました。落ち着いた学校生活ができるようになりました。



わりばしのリサイクル



街頭募金のボランティア
『ご協力をお願いします!』